

第14回 春日山原始林保全計画検討委員会 議事要旨

日時：令和3年2月18日（木） 13時00分～17時00分

場所：春日山原始林内、奈良商工会議所 4階 小ホール

出席者：委員長 吉田 博宣

副委員長 山倉 拓夫

委員 佐野 純子、杉山 拓次、田中 和博（欠席）、前迫 ゆり、松井 淳

オブザーバー 文化庁 田中調査官（欠席）、春日大社 舘室長

奈良県ビジュアルビューロー 中西専務理事

事務局 奈良県地域デザイン推進局奈良公園室

関係部局 《奈良県》水循環・森林・景観環境部景観・自然環境課（欠席）、

水循環・森林・景観環境部森林整備課、

奈良県森林技術センター、

地域デザイン推進局奈良公園事務所、

文化・教育・暮らし創造部文化財保存課

《関係機関》近畿中国森林管理局奈良森林管理事務所（欠席）、

奈良市都市整備部都市計画課（欠席）、

奈良市教育委員会文化財課

報告 (1) 春日山原始林保全再生事業の進捗状況（植生保護柵内モニタリング調査結果、後継樹育成実施状況、ナンキンハゼ生育調査・駆除の実証実験、ナラ枯れ被害状況調査結果）について

議事 (1) 植生保護柵の一部廃止と植生保護柵内枯死木の処理等について

(2) 植生保護柵による保全面積の拡大の検討について

(3) 来年度以降のナギの数量調整に関する検討について

議事要旨

報告 (1)

- ・春日山原始林保全再生事業について報告し、質疑応答の上、事業の進捗状況が問題無いものと確認された。

議事

(1) 植生保護柵の一部廃止と植生保護柵内枯死木の処理等について

- ・「春日山16-2」植生保護柵の廃止、および植生保護柵内枯死木の処理について、原案通り実施することで了解された。

(2) 植生保護柵による保全面積の拡大の検討について

- ・植生保護柵の新規設置について、原案通り了解された。ただし、新規設置の際の十分な大きさの確保、設置後の破損状況に関するデータ収集、台風後の緊急対策の必要性について意見があった。

(3) 来年度以降のナギの数量調整に関する検討について

- ・ナギの数量調整の実施について了解された。ただし、以下のような意見があった。
 - ・調査に基づくナギの数量調整の実施、数量調整後の植生保護柵設置や修復植栽実施を検討すること。
 - ・ナギの数量調整実施の際は、土壌流出に対する対策を検討すること。